



# しろくまだより

- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし -

編集/発行 2013.7.23 八代市環境課 TEL33-4114

## 《今回の記事》

- ・ 家庭でできる節電のポイント
- ・ 犬・猫を飼っているみなさまへ
- ・ 蚊の発生を抑えましょう

『ごみ非常事態宣言』 継続中

まぶしい青空、じりじりと照りつける太陽。今年も厳しい暑さとなりそうです。家の中でじっとしていても熱中症になってしまうことがあります。室温管理や水分補給に気をつけていただきながら、無理のない範囲で節電に取り組みましょう。

## 家庭でできる節電のポイント

### 家庭でいちばん電気を消費するものは？

家庭では、電気の約4割は冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコンの4つに使われています。電力をたくさん消費する家電製品を知り、上手に使うことで、省エネ効果を高めることができ、さらには毎月の電気代も節約できます。



### 冷蔵庫で節電！

- ・ 設定温度は「強」から「中」に！
- ・ 扉を開ける時間を短くしましょう
- ・ 物を詰め込みすぎないように！
- ・ 熱いものは冷ましてから入れましょう



### エアコンで節電！

- ・ 室内温度は28℃を目安に！
- ・ 扇風機を上手に併用しましょう
- ・ フィルターの掃除はこまめに！
- ・ 室外機の周りに物を置かない！



### テレビで節電！

- ・ 消すときは主電源をオフに！
- ・ 画面を掃除しましょう
- ・ 画面は明るすぎないようにしましょう



### 照明で節電！

- ・ 照明器具の掃除で明るさアップ！
- ・ 点灯時間を短くしましょう
- ・ 省エネ型の照明器具に買換えましょう

夏の強い日差しを和らげるには、  
「緑のカーテン」も効果的です

市では「やつしろ緑のカーテンコンテスト」の応募者を募集しています。

※ 応募用紙は、市ホームページでダウンロードできるほか、市役所、支所、公民館、ホームセンター等で配布しています。

※ 応募締め切りは 9月27日(金) (必着) です。

【お問合せ先】 八代市環境課 TEL 33-4114



## 犬・猫を飼っているみなさまへ

最近では、家族の一員として犬や猫を飼われる人が増えていますが、それに比例するように、犬・猫に関する苦情も増えています。無責任な飼いかたでは、他人に迷惑をかけたたりトラブルの原因となります。

みんなが幸せに暮らせる環境を作るためにも、飼い主の方は次のことを必ず守ってください。

### しつけを行きましょう！

犬のしつけや訓練を行い、人に危害を加えたり、鳴き声などで迷惑をかけたたりすることのないようにしましょう。

### 犬を放すのは絶対にやめましょう！

散歩のときも必ずつないで運動しましょう。おとなしい犬であっても、犬嫌いな人にとっては、怖い存在であることを認識しましょう。

※ 放し飼いの犬は、保健所の捕獲対象になります。

### フンは飼い主の責任で処理を！

犬・猫のフンの後始末をしない飼い主の方が見受けられます。散歩の時には必ずフン処理の道具を持参し、きちんと持ち帰りましょう。

#### 野良猫にエサをあげていませんか？

かわいそうだからという理由だけで、安易にエサをあげるのはやめましょう。



## 蚊の発生を抑えましょう

蚊の防除は、侵入防止などの成虫対策も必要ですが、水中に生息するボウフラを退治することが最も有効です。

家の周りのちょっとした水たまりが蚊の発生源となりますので、ビニール袋、古タイヤ、空き缶など水がたまるようなものが放置されていれば撤去し、また、植木鉢の受け皿などは定期的に水を入れ換える、つまった側溝は清掃するなどの対策をお願いします。

### ボランティア清掃活動「くまもと・みんなの川と海づくりデー」について

川や海の豊かな自然を残していくため、八代市でも一斉清掃美化活動を実施します。

企業・団体・ご家族で、参加しませんか？

【開催日時】 8月25日（日）午前7時から開始（受付は午前6時30分から）  
おおむね1時間程度 雨天中止（小雨決行）

【集合場所】 球磨川河川敷緑地公園

【お申込先】 環境課 33-4114（当日申し込みも可）

- ・ ごみ袋は当日受付にて配布します。
- ・ 軍手、熱中症対策のための帽子や水筒、タオル等を持ってきてください。

## 8月4日（日）、9月1日（日）は『やつしろ環境の日』です

八代市では、毎月第1日曜日を『やつしろ環境の日』、『やつしろ健康の日』としています。地球が喜ぶ生活をおくること（CO<sub>2</sub>ダイエット）は、私たちの体も喜ぶ生活（体重ダイエット）につながります。通勤やご近所への買い物時には自転車を利用してみるなど、環境や健康面を考えたライフスタイルに変えていきましょう。

